



書道家  
武田双龍



先月の「イカす人・綺麗な人」珠玉の言葉  
田中雅美

×

Never too late  
Never give up



第二十四筆

NEVER TOO LATE NEVER GIVE UP

「何事も始めるのに遅すぎることはないし、あきらめないことが大切だ」という意味ですね。23歳の時に留学時代にいただいた言葉。当時、高校生と練習していて、水泳って若い選手が多いので、歳を感じるが多くなっただけですね。そんなときにコーチに言われた言葉で。これは、何事にも当てはまるなと思っていて、以来、自分にとって、常にある言葉になりましたね。いま、32歳ですけど、まだまだがんばりますよ。

武田双龍

書に向かっているとき、もう駄目だと諦めたくなることもありますが、より良い作品を創り上げるためには忍耐も必要です。今回の作品は、現状の自分の作品に満足することなく、向上心を持って書きました。

昭和五十九年熊本県生まれ。三歳より書を学び始め、母・武田双葉に師事。書道家・武田双雲は実兄。書道教室 ふたばの街を開講。テレビや新聞、雑誌など幅広いメディアで活動中。  
<http://so-ryu.com/>